

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：教育・社会・国家 ILAS Seminar :Education, Society and Nation-State			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 倉石 一郎		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	水5	教室	人環535			使用言語	日本語
キーワード	映画 / 表象 / 教師生徒関係 / 学校制度の比較史						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
[授業の概要・目的]							
古今東西の映画のなかで、教育を主題にしたものや教育の世界(教師や生徒や学校の日常の人間関係)が濃密に描かれた作品をいくつか取り上げ、そこに描かれた像を考察することを通して、教育が歴史・社会的文脈においてしか成立しえない事象であることを理解し、また教育学に包含される問題群がいかに幅広く、多様なものであるかを理解することを目指す。取り上げる作品は日本だけのものに偏らず、アメリカやヨーロッパのものを多く含むことで比較社会・比較教育的な試みを可能にする。							
[到達目標]							
教育が歴史・社会的文脈においてしか成立しえない事象であることを理解し、教育学に包含される問題群がいかに幅広く、多様なものであるかを感得することで、教育学を学ぶモチベーションを高める。							
[授業計画と内容]							
1. オリエンテーション 2. ~ 14. 個人発表またはグループ発表: 教育をテーマとする映画作品および原作(または関連文献)を各受講者が取り上げ、読みとった教育像を報告し全体で共有化の上、討論を通じて考察を深める。 <取り上げる作品例> ・山田洋次監督『学校』『学校II』1993、1996日本 ・吉田大八監督『桐島、部活やめるってよ』2012、日本 ・ピーター・ウィア監督『いまを生きる』1989、米国 ・チャン・イーモウ監督『あの子を探して』1999 中国 ・ガス・ヴァン・サント監督『グッド・ウィル・ハンティング』1997 アメリカ ・ジョー・ジョンストン監督『遠い空の向こうに』1999 アメリカ ・ジェイソン・ライトマン監督『ジュノ = JUNO』2008 アメリカ ・マーク・ウェブ監督『Gifted = ギフテッド』2017 アメリカ ・スティーブン・チョボスキー監督『ワンダー 君は太陽』2017 アメリカ ・ガーウィグ監督『レディ・バード』2017 アメリカ ・フランソワ・ベゴドー監督『パリ20区、僕たちのクラス』2008 フランス ・アリアンヌ・アスカリッド監督『奇跡の教室 受け継ぐ者たちへ』2014 フランス ・フランソワ・トリュフォー監督『大人は判ってくれない』1959 フランス ・サム・ウッド監督『チップス先生さようなら』1939 イギリス ・ジョン・カーニー監督『シング・ストリート 未来へのうた』2016 アイルランド 15. フィードバック							
				ILASセミナー: 教育・社会・国家(2)へ続く↓↓↓			

ILASセミナー：教育・社会・国家(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点評価による。
教育現象の歴史・社会的文脈での把握・理解が達成されたかどうかを観点に、セミナーにおける発表時のレジュメの完成度、説明の適切性、作品選択の理由説明などを評価する（70％）。さらにそこに日常の討論・共同作業への参加状態、貢献などを加味する（30％）。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

グループ発表においては、他のメンバーと密に連絡を取り、協調して発表準備を行うこと。
他の人が発表で取り上げる作品もなるべく、吉田南図書館1F視聴覚室または附属図書館3Fラーニング・コモンズで視聴しておくことが望ましい。

[その他（オフィスアワー等）]